

| | |
|----------------------|---|
| 所属・職種 | 総合地球環境学研究所 研究基盤国際センター コミュニケーション部門 研究員 【契約職員】 |
| 募集人数 | 1名 |
| 勤務場所 | 総合地球環境学研究所 研究基盤国際センター (所在地：京都市北区上賀茂本山457番地4) |
| 職務内容 | コミュニケーション部門では、教育の現場に関わることで地球環境学の構築にむけた研究が深化すると考え、研究所の特性を活かした「環境教育」のありかた（RIHNメソッド）の研究開発を行っている。今回募集する研究員には、研究所のスタッフおよび教育関係者とコミュニケーションをとり、このRIHNメソッドの研究開発を主導することを期待している。具体的には以下の3つの業務を中心とする。 （1）教育協定を結んでいる市内の二つの高校でそれぞれ一年間、一年生と二年生一クラスの環境教育に関する授業をコーディネートする。授業では、研究所の環境学に対する考えと研究成果、そして研究スタッフの経験をもとに、環境学とは何かを高校生に伝える。そのうえで担当教員と協力して、高校生が、自ら課題を設定し、仮説を立て、調査をおこなって結果をとりまとめ発表できるように指導する。 （2）そのほか高校・中学校・小学校さらには一般市民を対象に、研究所の研究成果や研究資源（たとえば国連子ども環境ポスター原画）（ http://www.chikyu.ac.jp/publicity/publications/workshop/ ）を活かした「環境教育」・セミナーを積極的に企画し、RIHNメソッドの研究開発に役立てる。 （3）上記の活動をもとに、映像の活用も念頭に、現場の教師の方々と共に環境教育資材の作成を企画する。 |
| 応募条件 | 上記の職務は一人で行うのではなく、研究所のさまざまなスタッフと協働で行うことになる。またここでいう「環境教育」は、研究所と一般社会をつなぐ役割を果たすことでもある。したがって、「媒介者」として、高いコミュニケーション能力と調整の能力を有する必要がある。また、地道な実務を厭わず行うとともに、あらたな「環境教育」を構想する能力も必要となる。博士の学位（教育学とは限らない）を有するか同等の能力を有し、環境問題に深い関心を持ち、職務を意欲的に行える者を求める。教育現場での経験はとくに必要としていない。 |
| 雇用期間 | 採用決定後できるだけ早い時期から2020年3月31日まで (雇用期間の更新可。更新は1事業年度単位とし、最長で2024年3月31日まで) |
| 勤務形態 | 週5日勤務（土・日曜、祝日、年末年始を除く）、始業8時30分、終業17時（12時15分から13時まで休憩）を基本とする専門業務型裁量労働制を適用 |
| 給与 | 日給 15,000円 |
| 諸手当 | 本研究所の支給基準に基づき、通勤手当・住居手当・超過勤務手当を支給 (その他の諸手当・賞与・退職手当は支給しない) |
| 社会保険 | 健康保険、厚生年金保険、雇用保険に加入 |
| 応募方法 | 提出書類 1. 履歴書（様式自由） 2. 研究・実務業績一覧（様式自由）。 ここで言う実務業績とは、教育の現場だけとは限らない。研究と社会、あるいは、人と人、社会と社会をつなぐような活動経験も含んでいる。 3. これまでの研究概要（様式自由）（A4一枚程度） 4. 職務への抱負（様式自由A4一枚程度） ※上記の提出書類は原則としてA4版横書きとし、それぞれ別様式として各様に氏名を記入すること。 ※提出書類は採用審査資料としてのみ使用し、正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ない。 |
| 応募締め切り | 2019年2月28日（木）17時必着 |
| 選考方法 | 書類審査により選考を行い、必要に応じて面接審査を3月4日（月）に本研究所にて実施する。 面接候補者には3月2日にメール等で面接実施の旨を通知します。 面接審査にかかる旅費交通費等は自己負担とする。 |
| 応募書類の提出先 (問い合わせ先) | 〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457番地4 総合地球環境学研究所 研究基盤国際センター（担当：阿部健一）電話：075-707-2502 Eメール：abek*chikyu.ac.jp（*を@に置き換え） ※封筒の表に「研究員応募書類在中」と朱書きすること。 |
| その他 | 募集対象プロジェクトの研究計画及び待遇については、遠慮なく担当者にお問い合わせください。 |